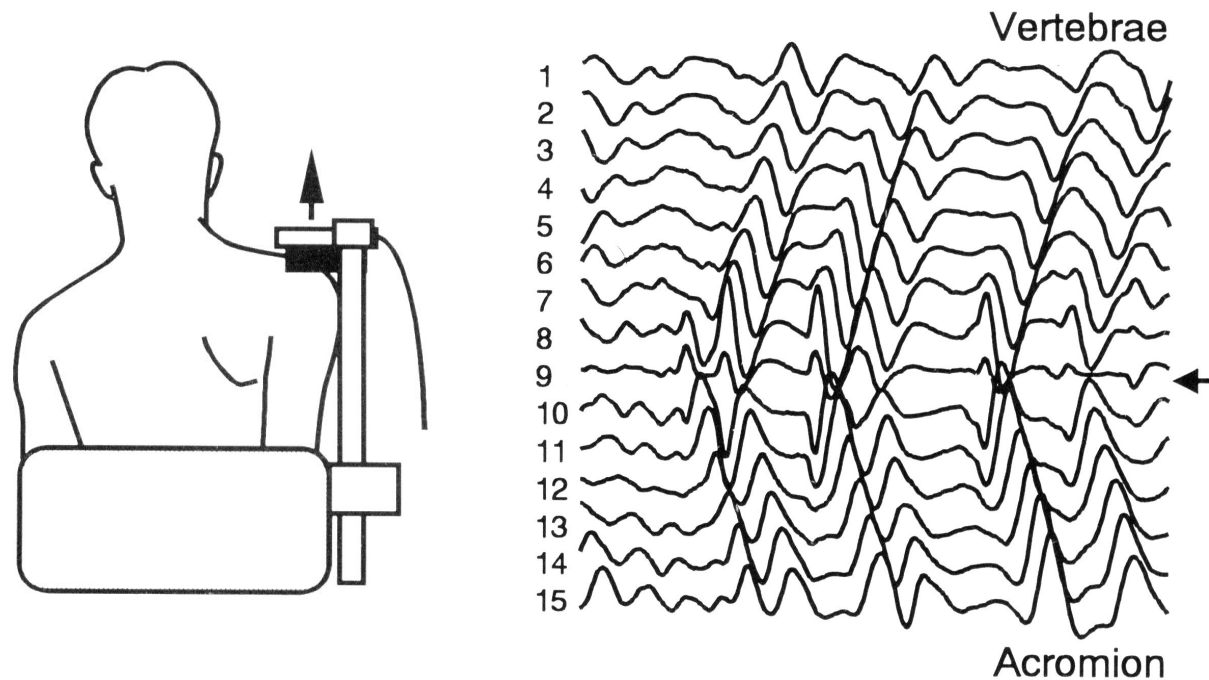


# Measurement

- 肩周りの筋活動を計測するにはどこに表面電極を貼るか？
  - 神経支配帯の影響は？
  - 一定随意収縮時に電極位置を決めれば, 運動時でもその位置でOK?

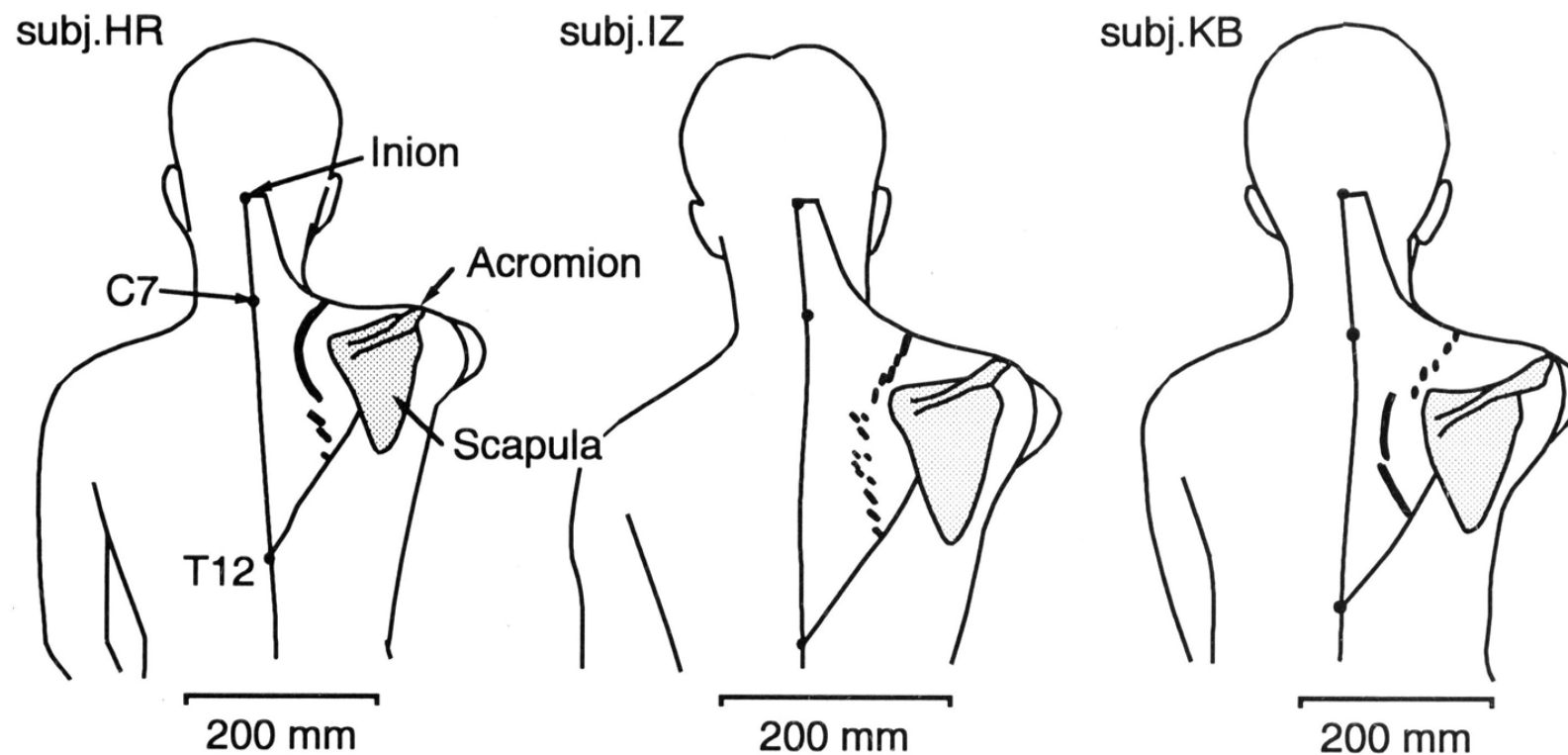
# 肩周辺の筋肉からの表面筋電図計測

## 僧帽筋で見られる筋電位の伝播パターン



Shiraishi et al., J Electromyogr Kinesiol, 5, 161-167, 1995

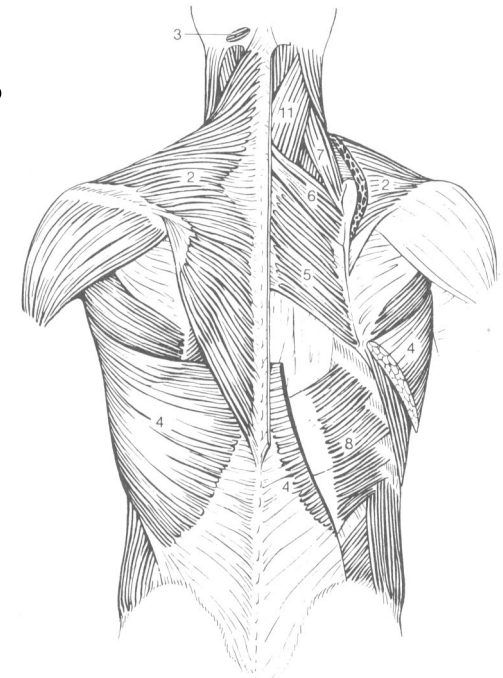
## 僧帽筋の神経支配帯は狭い領域に局限している 電極は神経支配帯を外して配置する



- Shiraishi et al., J Electromyogr Kinesiol, 5, 161-167, 1995

# まとめ

- 神経支配帯が集中している筋肉
  - 神経支配帯と腱の間に電極を配置。
  - 範囲が狭いときや、動的な収縮では注意が必要。
- 神経支配帯が散在している筋肉
  - 骨などの解剖学的標識を基準に電極を配置。
  - 動的な収縮では、小さな変化の解釈は困難。



A 背筋群(浅層)

Feneis, 図解解剖学事典